

氏名

田中敬介

プロフィール（自己PR）

私は1993年に大学を卒業した後、約30年間民間企業に勤めました。銀行員として20代でスペイン、30代でメキシコ、40代から50代にかけてペルーに、合計11年間駐在しました。海外駐在を通じて理解したのは「日本がいかに素晴らしいか」ということです。貧しい国々では勉強したくても親の手伝いをさせられ学校に通うことさえできない、基礎的な教育さえ受けることができない子供たちもたくさんいます。教育を受けることができれば、貧困から抜け出すこともできません。日本のように子供が教育を受ける権利を保障されているのは当たり前ではありません。世界的に見れば非常に恵まれていることです。また一般に、海外では子供が一人で外出することはできません。場所によっては大人でさえも自由に外出できません。外で自由に遊べる日本の子供たちはそれだけで十分恵まれているのです。誤解を恐れずに言えば、不登校とは非常に贅沢な社会問題と言えます。また日本では、児童・生徒による教室の清掃は当たり前ですが、世界的に見れば違います。清掃は清掃を仕事とする人がやるべきという価値観が一般的です。しかし10万人規模の日系人コミュニティがあるペルーにおいて、日系人が多く通う現地の学校では、児童・生徒が自分で清掃をしていました。日本的な躰は日系人社会以外でも評価され、そうした学校に子供を入学させたいと考える保護者もたくさんいたのです。教育とは英語や数学等の学業に留まらず、とりわけ公教育が担う役割は人格形成です。私は小学校から大学まで全て国公立の教育機関で学びました。そのおかげで今の自分があります。私は父の仕事の関係で小学校を二度転校しましたが、通った3つの小学校はいずれも創立150年を超えています。出身高校も来年創立155年です（源流からは200年超）。公教育は我が国発展の礎です。確かに学校が抱える問題はたくさんありますが、だからこそまず、日本人は恵まれているということを再認識すれば、問題解決に希望が見えてきます。ほかの国では考えられないことで悩んでいるのはもったいないと認識できるのではないのでしょうか？また現在、私は行政書士です。市民と行政をつなぐことが行政書士の使命であり、教育とは行政そのものです。前職での海外経験に加え、現職の立場からも、微力かもしれませんが中野区の教育行政に貢献したいと思います。

教育委員になった際に取り組む課題（箇条書き）

※優先度の高いものから順に、3項目以内で記入してください。

1.（課題）学校教職員の労働環境改善 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- ・ 公教育は地域社会全体で支えるものとの認識を高め、地域社会にも参画を求める。
- ・ 保護者の不平・不満を教職員に集中させない人的バッファーとして、専門家に限らず学外のサポート人材を有償で手当てし、教職員・保護者と3者会談を設定する。
- ・ 実務経験のあるシニア人材を有償ベースで登用し、学外の教育機会を児童・生徒に提供する。例）国会見学の引率、明治大学やキリン等地域大学・企業視察等。

2.（課題）多文化共生 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- ・ 幼少期から多文化共生に触れることは将来の国際化への第一歩との認識を高める。
- ・ ボランティアの使命感に依存し過ぎぬよう、地域社会全体で支える気運を醸成する。
- ・ 日本語の手当てが必要な子供には、その保護者も参加可能な日本語教育を提供する。
- ・ 外国籍児童・生徒の日本語スピーチと日本人児童・生徒の英語スピーチコンテストを同時開催する。

3.（課題）読書習慣の定着化 について

その解決方法（箇条書きで簡潔に）

- ・ 全ての学力の基礎は母国語力であり、読書はその最有力手段との認識を共有する。
- ・ 優秀読書感想文や書道作品の表彰、新聞掲載等で参加モチベーションを上げる。
- ・ 地域の公立図書館の利用促進はもとより、地域の書店とのコラボ企画を起案・実行し、近年懸念されている書店経営もサポートする（書店の存在しない区にならないよう）。例えば、区内の書店で毎月一定冊数購入する家庭には補助金を出す等。

氏名 田中 敬介

教育委員に応募する理由（横書きで記入してください）

応	募	理	由	は	、	国	家	そ	の	も	の	で	あ	る
教	育	に	対	し	非	専	門	家	な	ら	で	は	の	多
様	な	視	点	を	提	供	す	る	こ	と	で	、	地	域
の	教	育	行	政	に	貢	献	す	る	た	め	で	す	。
父	の	仕	事	の	関	係	で	私	は	小	学	校	を	二
度	転	校	し	ま	し	た	。	中	学	校	の	頃	は	校
内	暴	力	が	大	き	な	社	会	問	題	で	し	た	。
先	生	に	よ	る	体	罰	も	日	常	的	で	し	た	。
た	だ	陰	湿	な	い	じ	め	や	不	登	校	は	あ	り
ま	せ	ん	で	し	た	。	大	学	時	代	の	教	育	学
部	の	友	人	で	教	員	に	な	っ	た	人	は	ゼ	ロ
で	し	た	。	教	員	採	用	試	験	の	倍	率	が	高
か	っ	た	か	ら	で	す	。	し	か	し	現	在	、	不
登	校	が	増	え	、	教	員	志	望	者	は	減	り	、
学	校	現	場	は	疲	弊	し	き	っ	て	い	ま	す	。
少	子	化	進	行	に	も	か	か	わ	ら	ず	、	不	登
校	が	歴	史	的	高	水	準	に	あ	り	、	な	ぜ	現
が	疲	弊	す	る	の	か	納	得	で	き	る	理	由	が
見	つ	か	り	ま	せ	ん	。	児	童	・	生	徒	一	人
あ	た	り	の	教	育	の	質	は	少	子	化	で	改	善
さ	れ	る	は	ず	で	す	。	私	の	よ	う	な	非	専
門	家	に	も	納	得	が	い	く	原	因	が	究	明	さ
れ	て	初	め	て	、	そ	の	解	決	方	法	が	見	つ
か	る	と	考	え	ま	す	。	子	ど	も	達	の	た	め
に	公	教	育	の	役	割	を	今	一	度	見	直	し	、
教	育	行	政	に	お	い	て	地	域	社	会	に	貢	献
し	た	い	と	思	い	ま	す	。						

※1枚以内で記入してください